



# 石博だより Vol.4

石巻市博物館 R5.11  
986-0032 石巻市開成1-8  
マルホンまきあーとテラス内  
TEL 0225-98-4831 FAX0225-98-4832

## 第7回企画展

自然写真界の世界最高峰といわれるロンドン自然史博物館主催写真コンテスト「World Photographer of the Year 2022」自然芸術部門で最優秀賞を受賞した写真家が石巻市出身だをご存知ですか？水中写真家から始まり、動物、ハワイ、夜、虹と地球の大自然をフィールドに活躍する「高砂 淳二氏」。遅ればせながら、受賞記念の凱旋展示と開館2周年の記念企画展として、開催が決定しました。受賞作品「Heavenly Flamingos」をはじめ、雄大で美しく、かわいらしい地球の旅に行ってみませんか。  
また、ご本人のトークイベントも開催します。ふるってご参加ください。  
観覧料、大人600円／高校生300円／小中学生200円です。



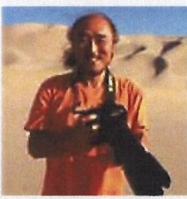
地球と出会う旅

第7回企画展

## 高砂 淳二 写真展

2023.12/2 SAT ~ 2024.2/25 SUN 石巻市博物館 企画展示室

### PROFILE



### 高砂 淳二 Junji Takasago

写真家。1962年、宮城県石巻市生まれ。ダイビング専門誌の専属カメラマンを経て1989年に独立。世界中の国々を訪れ、海の中から生き物、虹、風景、星空まで、地球全体をフィールドに撮影活動を行っている。著書多数。  
ザルツブルグ博物館、ニコンプラザ・THE GALLERY、東京ミッドタウンジブフィルムスクエア、渋谷パルコ、激急百貨店、大丸百貨店、コニカミノルタプラザなど写真展多数開催。2008年には、外務省主催・太平洋島サミット記念写真展「Pacific Islands」を担当。TBS「情熱大陸」、NHK「SWITCHインタビュー」をはじめ、テレビ、ラジオ、雑誌等のメディアや講演会などで、自然のこと、自然と人間の関係、人間の役割などを、幅広く伝えていく。  
自然写真の世界最高峰といわれる「Wildlife Photographer of the Year 2022」自然芸術部門で最優秀賞を受賞。

https://junjitakasago.com

### ARTIST TALK

#### 「地球と出会う旅」

日時・2023年12月16日(土)  
13:30 ~ 15:00

講師・写真家 高砂 淳二

場所・マルホンまきあーとテラス 大ホール

定員・800名

予約不要、参加無料

自然の驚異的な美しさと、自然破壊、壮大な生命力との出会いといった、地球の旅で感じ取った想いを、高砂氏が撮影した写真と共に紹介いたします。本展開催にあたり、来場者へのエールともいえる未来への希望「虹」へ込めた想いや、ふるさと石巻の魅力を語ります。

## 常設展示特集展

**仙台藩の武士の世界**

2023年11月1日(土) ~ 2024年3月10日(日)

仙台藩の武士の世界を、その時代をひも解く資料や武器(弓や刀の鏢のコレクションなど)、伊達家に伝来した由緒のある化粧道具など、仙台藩伊達家の武士の世界を紹介いたします。

11月1日より 布施辰治特集展「布施辰治と関東大震災」後期展示が始まりました。来年1月8日までです。

12月2日より 高砂淳二写真展「地球と出会う旅」を開催します。

**仙台藩の武士の世界**

11月1日より 布施辰治特集展「布施辰治と関東大震災」後期展示が始まりました。来年1月8日までです。

12月2日より 高砂淳二写真展「地球と出会う旅」を開催します。

## 旧観慶丸商店展示

**旧観慶丸商店常設展**

好評のスケッチ展。今回は「線路」を題材とした作品を展示します。在りし日の石巻に思いをはせてはいかがでしょうか？

**浅井元義スケッチ展**  
「線路のある風景」

第2期の展示テーマは、「鉄道」！  
スケッチ集『線路のある風景』より石巻市博物館で所蔵する7作品+αを一挙公開！  
思いの風景を探してみてください

会場：旧観慶丸商店2階展示室  
会期：2023年11月22日(水)から2024年1月22日(月)まで  
時間：午前9時～午後5時 休火曜日曜  
観覧料：入場無料

根付展は来年1月22日まで

**編集者のひとこと**  
常設展示のお気に入り、「a little world」美しくなりました。色彩が鮮やかに、そして鮮明になった気がしています。先日の休館日に点検作業をしてもらい、清掃をしました。ほこりがレンズにかぶっていたらしく、拭いてもらっただけでまるで別物のように感じました。掃除って大事なんだなぁと改めて感じ、部屋掃除を計画していますが、どこから手を付ければいいのか…。秋も深まり、冬支度の季節です。いまからの楽しみは「焚火」ですかね。春先に鍼まで新調して割った薪がいい感じに枯れてきました。さぞゆったりとした炎が出るだろうと自己満の世界に浸り、漫画と珈琲で…。  
(誤字脱字等ご容赦願います。) TM

**常設展示室から**

高橋英吉コーナーがリニューアルしたことはご存知ですか？木彫作品の新たな仲間を紹介します。それぞれに特徴があり、見ていくうちに愛らしくさえ感じます。

【蟻蛙】  
大きな目とゴツゴツした背中が特徴的

【馬】  
両足をあげ躍動感あふれる作品

【鶴】  
首をたたま、体を丸めた姿がかわい

**ギャラリートーク 始めました!**  
毎月、日にちは変わりますが、5.15.25日近辺で、平日・土・日曜日を設定し、展示解説します。企画展開催時は企画展も解説します。  
(詳しくは博物館にお問い合わせください。)

**休館日は月曜日・休日の場合はその翌日です。**

不定期となりますが、本紙配信を希望の方は右記のメールに「配信希望」と記載し送信ください。

石巻市博物館  
e-mail: culcenter@city.ishinomaki.lg.jp